



FUCHU



令和初の総会は箏の生演奏で華やかに彩られ、続く懇親会は、声高らかに乾杯！ 笑顔の花が咲きました

府中高校同窓生、関係者のみなさま、おかわりございませんか。平成と共に生まれた東京支部。数多くの先輩諸氏のご尽力のおかげで、30年の時を刻んで参りました。



御代替わりの令和元年5月25日土曜日、東京 神田神保町の学士会館で東京支部総会・懇親会を開催することができました。



母校からは、4月に着任されたばかりの古前校長先生、本部同窓会からは岡本会長(43年卒)、宮脇幹事長(49年

卒)、府中商工会議所からは、宮事務局長(59年卒)が出席してくださいました。

関西支部からは宮本支部長(41年卒)、橘高幹事長代行(57年卒)がお越し下さり、8月に開店2周年を迎える府中アンテナショップNEKIも出張出店され、懐かしい故郷の銘品・味に再会できました。

総会の開催前、森友嵐土さん(59年卒)監修の「府中口マン」が場内に流れ、市内の名所や四季折々の名物行事の様子を鑑賞しました。(森友さんは6月、府中口マン親善大使に就任されました。)

総会では、箏の生演奏(深海邦楽会)が行われ、美しい音色と巧みな調弦に、「心が透き通るよう」「雅な時間」「生演奏は生まれて初めて」「とても感動」と大好評でした。

東京支部総会に初めて参加してくださった方は39名。

主当番幹事である昭和60年卒も含め、例年以上に若い方の参加が多く、平成卒はなんと16名と、過去最高となりました。

同期で10名を超える参加があると金一封を贈呈する「ぎょうさん来たで賞」は、今年はジャンケンで決着し、40年、57年卒は惜しくも敗退。52年、54年、60年卒が手にしました。



アンケートの回収率は69%で、暖かいコメントに幹事一同大変安堵しつつ、来年度の課題を改めて確認しました。



どうしたらスムーズに受付で
できるか、毎年工夫です。



今年の受付は当番幹事の60年卒を中心に、
次年度の61年卒と先輩たちがサポート



本部 岡本会長



資料はこちらに入れて



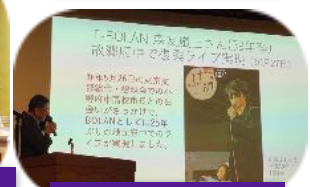
古前校長先生



通信連絡賛助金 受付



司会は60年卒今田さん・河田さん、奥様は箏を演奏！



支部活動報告



総会では学年が近い席



東京支部幹事 一同



会計報告



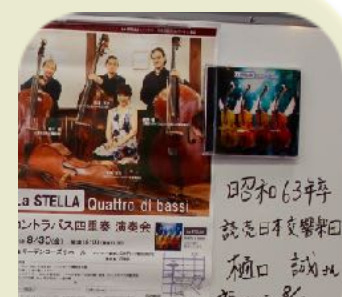
日立市と府中のご縁が今再び



宮 商工会議所
事務局長

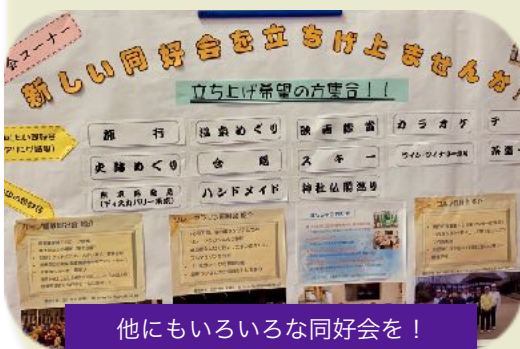


祝2周年のNEKI



音楽部OB樋口さん CD発売記念福山コンサート

懇親会場内のインフォメーションコーナー



他にもいろいろな同好会を！



気鋭のイラストレーター 個展開催 ヒラノトシユキさん





開会前のリラックスタイム



昭和16年～35年卒



旧制府中中学の大先輩を囲み



叔父様と姪御さん



40年卒～44年卒



ぎょうさん来た！40年卒



45年卒～48年卒



52年・53年卒



50年卒



49年卒



56年・57年卒



51年卒



落ち着いた58年卒



今年はゆったり59年卒



写真はここに集めます



いつまでもご夫婦仲良く

後半は出身中学別テーブル



その他の出身中学のみなさま



新市中央中



加茂、芦田、幸千、御調、常金中（丸は巨人に行った）



若い人が多い府中一中、三中、四中



府中二中



府中二中



府中二中



音楽部OBOG



懇親会司会



意外と多い駅家中



同好会とりまとめ役



同好会コーナー司会・進行



神辺中



旧制府中中学 校歌斉唱



61年卒 来年の抱負

令和元年 総会・懇親会 出席者 卒業年順・敬称略（ ）内は旧姓

ご来賓・ゲスト

学校長 古前 勝教 様

本部長 岡本 由姫美 様 (43年卒)

幹事長 宮脇 功 様 (49年卒)

関西支部 支部長 宮本 武則 様 (41年卒)

幹事長代行 橘高 英治 様 (57年卒)

深海邦楽会

深海 あいみ 様 安嶋 三保子 様 河田 はるみ 様

17年卒 松本 洋二	太田 恵子 (佐藤)	42年卒 川部 武郎	田部 啓治 黒河 宏之	(横山) 亀山 澄美 (菊岡)	豊高 実	鎌田 純子 (中尾)	日野 克則 竹尾 友子 (助迫)	H05年卒 長谷川 弥生
19年卒 大永 勇作	菊岡 和俊 桑田 制三 五阿彌 延衣 広川 克郎	田淵 ふみ子 (山森)	五十嵐 志津 (栗栖)	橘高 義治 高尾 幸江 滝口 洋子	55年卒 栗根 康浩 上本 直宏 小野 恵美	舩元 仁志 寺崎 正彦 小林 教子	麻生 三奈 (延岡)	H07年卒 瀬戸田 寛 森本 拓之
20年卒 長谷川 暢洋	山根 兵 新城 鉄美	原 美知子 (名和)	49年卒 殿元 清司 平川 正志	(中山) 矢倉 靖子 (佐々田)	(柴床) 谷口 典子 (横山)	58年卒 木川 晃子 (能宗)	小池 和恵 (石川)	H11年卒 稲垣 元博 児玉 昌彦
26年卒 宅味 大治	37年卒 金田 邦彦 高杉 玲子 (桑田)	44年卒 掛江 実 岸房 隆行 藤広 信良	(福地) 島谷 千織 (瀬尾)	連下 佳代子 北川 宏 赤利 知久 光成 慎二	平田 俊司 保科 徹哉 藤本 伸二	児玉 和久 和田 依子 加藤 雅子 (瀬尾)	栗原 宏枝 海津 由美子 (児玉)	H12年卒 瀬川 耕平
28年卒 桑田 弘也	松岡 忠勝	宮崎 孝直 宮崎 千代子 (松坂)	岡本 光正	53年卒 小川由美子 (柿本)	56年卒 刈部 滋子 (藤木)	萩原 稔	61年卒 高橋 弘一郎 田辺 真弓	H14年卒 山岡 慎吾
29年卒 宮原 是中 森信 節子	38年卒 佐藤 義雄 菊岡 博子 (佐藤)	児玉 慶三 近藤 宣行 (大元)	50年卒 小田 昌一 血海 康行 富永 博敏 能宗 克行	菊地 真由美 (桐島)	藤井 康雄 松岡 浩仁 藤井 泉絵 (殿元)	59年卒 大貫 典枝 (道下)	長澄 和延 立石 梨恵 村田 和枝 (川上)	H15年卒 岩岡 隆之 平野 利幸 皿田 修一
30年卒 野田 佑 (伊藤)	40年卒 岡田 知行 徳山 義夫 鎌倉 康裕	小川 修司 品川 滋邦 日谷 伸児 高橋 宏	51年卒 青山 滋一 佐藤 宏一 服部 修二 養安 理恵	江草 稔 石橋 正文 森迫 麗弘	持井 由弓 甲斐 昭宏 小谷 敬昭 中島 真治 佐々木 博章 飯田 泰弘	野村 康弘 佐藤 なおみ (廻谷)	62年卒 鎌倉 靖夫	H25年卒 横山 美奈穂
32年卒 戸田 豊 藤岡 康宏	小原 匡世 木村 茂治 立上 照二 寺岡 暉人	高橋 宏	47年卒 今川 修吉 木村 健 延安 賢治	45年卒 小川 修司 品川 滋邦 日谷 伸児 高橋 宏	54年卒 井上 清明 前田 文子 (河相)	60年卒 久保田 知美 (高橋)	63年卒 市沢 英子	
33年卒 服部 保弘	藤岡 克巳 錦古里 素子 (佐藤)	47年卒 今川 修吉 木村 健 延安 賢治	(脊尾) 中山 ひとみ 中山 幹彦 藤井 昌子 (石岡)	平山 八広 石井 孝幸 和田 好弘	57年卒 長谷川陽一 血田 泰二 高尾 尚志 植松 晴美 (森本)	小林 香寿美 (猪原)	H01年卒 中山 敦司 菅田 武忠 下江 伸一	
34年卒 菊岡 隆	妹尾 一成 鴨田 幸信	藤原 善充 橋本 幸一 蔵本 栄	沖宗 光明 金光 和子 (小川)	廣本 比登志 福知 薫 (河面)	平山 知子 (水金)	今田 浩明 尾間 えみ (三船)	北川 好寿 矢部 輝美 (石岡)	H03年卒 田辺 智也
35年卒 小川 英光	41年卒 菊池 睦恵	48年卒 背尾 直徳	52年卒 芥川 容子	渡辺 照幸 菅田 聡 中村 豊 坂元 誠司	牧山 裕子 (重政)	河田 克也 徳永 智士	H04年卒 市川 玲	
36年卒	(江草)							

「恩師および卒業生の作品」の情報をお知らせください

東京支部では、本部の援助をいただき、2015年から恩師と卒業生の作品を母校の図書館に寄贈しています。

今年寄贈の9作品

現在母校の図書館には今年度の9作品を加え計108作品を寄贈済みです。ご自身はもちろん、ご家族・ご友人で書籍やCDなどを出しておられる方を
ご存じでしたら、是非お知らせください。長谷川陽一 (080-4001-8024)

卒年	お名前	作品
20年卒	和田 祐一	「紅に燃えた青春-われら六十年の歩み-」
20年卒	和田 祐一	「続 紅に燃えた青春-われら六十五年の歩み-」
20年卒	和田 祐一	「続々 紅に燃えた青春 -われら七十年の歩み-」
20年卒	和田 祐一	自分史「卒寿を迎えて」
40年卒	津森 祐一	「食い物エッセイ 味の向こうに」
40年卒	小倉 玲子	折本画集 「野の花の詩」
57年卒	佐藤 真澄	「ヒロシマをのこす 平和記念資料館をつくった人・長岡省吾」
63年卒	樋口 誠	弦楽四重奏CD 「La STELLA Quattro di bassi」
H7年卒	吉田 信夫	「ほぼ計算不要の思考力・判断力・表現力 トレーニング 数学ⅠA」



会員近況 (平成30年12月～令和元年5月のご様子)

20年卒 橘高大典

府中の乾燥味噌を食しながら90歳も生きてきたよ。旧制中学4年時に学徒として戦艦『大和』の修理に立ち会ったよ。

27年卒 助迫 邦利

後期高齢者、今では好きなバイク免許も返納、健康のため5km位歩く事をニッカにしております。

32年卒 藤岡 康宏

このところ、東京支部会報FUCHUをいつも手許におき、元気をもらっています。

中野 昌雄

つい最近、腹痛が原因で胃を中心に内臓を検査しました。胃カメラや超音波、X線、血液検査など調べたが、異常がわからず2週間くらいたつてようやく原因がみつかりました。带状疱疹でした。それを見つけたのは、医者ではなく私本人です。

先日は赤坂迎賓館を見学する機会があり参加しました。良い天気でしたが足が棒になりました。

34年卒 鈴木 皖之

昨秋(10月末)に冠動脈の狭窄症のカテーテル手術を受け、3か所にステント、バルーンを入れてもらいました。負担のかかる行動や寒暖差等に気を付けるよう主治医に言われています。

35年卒 北川 健司

当方はテニス等しながら、相変わらず元気に過ごしております。

36年卒 小林 健二

先日4月3日 フジテレビの9時からの番組「さんまの ほんまでっか」で当スマートコミュニティは2時間にわたって紹介され大騒ぎでした。私もウクレレサークル、オヤジバンド、JAZZ バンドに所属し

音楽三昧の生活を元気に過ごしています。興味のある方は人生100年の過ごし方の参考になると思います。是非一度見学に来ていただければ幸いです。

買原 雅恵(木下)

長男の居る長崎へ越しました。時には友人と夜の街へ、シンデレラ時間の御帰還に。適当に、不良をしています。とはいえ、神奈川県にも友人や親戚が居るので、度々平塚に帰っています。

去年の同窓会で、ライン交換した、「森友嵐土」のライブに行きました。その後、ファンクラブのツアーが「天橋立」で現地集合、現地解散。宮津に住む姪にも久しぶりに会え、おいしい蟹も。と言う訳で、生まれて初めてファン会に参加。森友さんやファンの方に親切にして頂き、思いがけずとても楽しい時間を過ごしました。

福山でのライブ参加の折、森友さんの聖地という訳で、府中を友人に案内というのに、浦島太郎状態で、何度も府中に来ている兵庫県の友人に案内して頂くはめに。この時はゆっくり実家に滞在し同窓生と旧交を温めました。

今回の府中市での青目寺の御開帳での奉納ライブには、トルコに行くので参加できませんが、帰国後福岡の護国寺で、藤井フミヤや葉加瀬太郎達と福岡音楽祭があり、それに友人と参加。少しずつ、追っかけになりつつあります。「森友 嵐土」つながりで、最後の青春をたのしんでいます。

38年卒 甲斐 弘己

熱海に来て早や5か月になります。相変わらず油絵教室に通っております。

又、蕎麦打ちサークルを立ち上げ3月から活動しております。5月からはマジックサークルをたちあげました。短期間にいろいろ始めたので忙しく過ごしております。

42年卒 高尾 進

住まいも、家族も、仕事も変わることなく70歳を超えても一応を現役でいられることと腰痛との闘いはありますが、おかげ様で健康には恵まれて日々を送れることを幸せと思い過ごしております。

森本 眞文

GWは2泊3日で令和伊勢参りに孫達一家と行って来ました。

4月より所属の武蔵野ゴルフクラブで念願のAクラス入りを果たしました。それらの感謝も込めて、礼は伊勢参りと洒落てきました。

伊勢神宮の内宮、特に2日行った「おかげ横丁」の賑わいは相当なものでした。次女と長女夫婦に伊勢エビの刺身、焼き物等馳走しました。孫達は鳥羽水族館に連れていきました。ジュゴンやマナティ等見どころ満載の水族館でした。

帰りは、刈谷SAで観覧車スケルトンや遊園地で遊びました。時間調整で風呂も入り、お陰様で恙無く健康に過ごしております。

44年卒 佐藤美幸(松岡)

この日は四人姉妹で小旅行の予定です。四人とも府中高校でお世話になり、年代は違っても共通話題の一つです。お集まりの皆様で楽しい思い出を増やして下さい！

会員近況（平成30年12月～令和元年5月のご様子）

近藤 宣行（大元）

68歳になりましたが、すこぶる元気に暮らしています。

余談ですが、モノがおちているのを拾うのは、「ひらう」とばかり思っていたのですが正式には「ひろう」。仕事先のおばさんたちにこの年でバカにされました。

ながら、のんびりとやっております。

若松 孝文

還暦を迎え、なかなか参加の機会なく、東北の地より応援しております。今春60才まで生きてきてチョット良い事がありました。

同窓会の盛会をお祈りいたします。

持井 啓吾

今、小学校のサッカーコーチをしており、土曜日は試合もしくは練習が入るためなかなか都合をつけることができません。

47年卒 大須賀 隆子（正木）

片道ドアツードアで勤務校まで2時間15分かかり（週4日の通勤）、かつ今年は4月より論文の審査が入ってしまい、金土日はその準備で忙殺されます。

53年卒 多田 幸夫

今年も東京見物を兼ねて5月25日を目指して上京するつもりだったのですがお世話をしている地区自治会の旅行とバッティングしてしまいました。

60年卒 北川 好寿

3月末にアメリカから帰任しました。

48年卒 東 容子（井上）

4月の上旬、母の四十九日で福山の宜山（むべやま）に帰ってきました。本当に仕事の合間のとんぼ返りでしたが、ちょうど桜満開で、感激でした。いつもこの時期は、アメリカの大学は学期の終わりで忙しく帰れませんが、母が呼んでくれたものと思い、うれしかったです。

54年卒 坪井 正博

2014年4月から国立がんセンター東病院（千葉県・柏市）・呼吸器外科（主に肺がんの手術）で仕事をしています。都内在住のため通勤時間がかかるのが難点ですが、新しい治療の開発に絡む研究をやったり、あまり人がやらない手術を企画する機会があったり若い先生との日々を楽しんでいます。

H2年卒 信岡 保久

昨年からもそうなのですが、第2子もこの歳になって産まれまして休日は夫婦で子育て奮闘中です。本来なら、巣だって悠悠自適な年齢でもありますが、逆に歩んでいるものでなかなか自由な休日行動は制限せざる得ません。

49年卒 橋本 雅文

いつも大きく盛り上がる同窓会の裏でのご尽力には、感謝、感動、感心します。

休みの日は、娘の習い事（チアダンス）に付き合っています。

H7年卒 風間 恵子（小川）

今年のカーブが心配で仕事に手が付きません。

50年卒 野村 祥子（福田）

私は、元気で、娘たちの子供の子守りに、奔走しています。

小川 三紀子（安原）

仕事を二つ掛け持ちしているうえに、親・叔父世代や孫の手伝いに駆り出されることが多いのですが、元気にしております。

H10年卒 藤本 裕二

昨年5月に第2子が誕生し、まだ夜泣きもありますので、今回は欠席となります。来年は参加できるのではと見込んでおります。

52年卒 高尾 幸江

昨年9月に会社を定年退職後、府中に戻って来て、中学、高校の同級生や元会社の先輩方に声をかけて頂き、いろいろな行事に参加したり、短期のアルバイトをしたりし

必要とされるのは幸せなことだと思う今日この頃です。

H13年卒 井沢 梓（神田）

田植えの時期ということもあり、子どもを預けて行くのが難しそうです。会報で、様子が見られることも楽しみにしています。

55年卒 吉川 文章

現在、練馬区立北町西小学校で校長をしております。

H14年卒 山岡 慎吾

・趣味：カーレース観戦/スキー/カラオケ

訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます

和田 辰國先生

31年卒 宮奥 禎造様

40年卒 中山 寿夫様

52年卒 谷本 光章様

57年卒 久吉 雅宣様

通信連絡賛助金について

毎度毎度のご案内で恐縮です。ご承知の通り、東京支部では年会費は設定しておらず、発足以来、総会・懇親会出席者の方々から頂く会費から、総会に関する一切の費用や支部の運営経費・通信連絡費を賄って参りました。そのため、総会の飲食部分の費用に充てられるのは頂いた会費の5割程度でしかなく、参加者数も支部財政も不安定でした。そこで、支部会報によって懇親会の様子や支部活動をご報告し、この支部会報を「購入していただく」という意味で、任意の「通信連絡賛助金」という制度を設けはや13年が経ちました。

さまざまなご事情で、総会・懇親会には参加できないが、会報によって「懐かしい府中の香りを感じ」、「同窓生の元気をもらえる」と言って下さる方も多く、おかげさまで毎年150名を越えるご芳志をいただき、1100部を発送する事ができています。今後、紙の会報は時代遅れになるかもしれませんが、もう暫くは紙の発行を継続致したく、この趣旨にご賛同いただけましたら、以下の2つの方法のうちいずれかでご協力をお願い致します。お一人様 一口1000円からとなっております。（毎年でなく、何年かおきでも結構です。）

◆通信連絡賛助金のお支払い方法◆

1. 添付のゆうちょ銀行の振込用紙をお使い頂き、東京支部の口座へお振り込みください。（誠に申し訳ございませんが、振込手数料はご負担お願い致します。）

ゆうちょ銀行 口座番号 00280 1 82136

名 義：広島県立府中高等学校同窓会東京支部

***お名前・ご連絡先・卒業年をお忘れなくお書きください。**

2. 総会・懇親会当日ご持参いただき、受付にて担当者にお渡しください。

通信連絡賛助金 寄付者一覧 (平成30年10月～令和元年10月末まで) 卒年順・順不同・敬称略

17年卒 横藤田 正	森信 節子	35年卒 小川 英光 国松 浩子 (森信)	岡田 知行 高島 明子 (山崎)	(松坂) 門田 博文	殿元 清司 平川 正志 藤原 和嘉	(伊藤) 高井 信子 (稲垣)	和田 好弘 福知 薫 (河面)	58年卒 松葉 達憲 児玉 和久 名越 美保 (山口)	H13年卒 井沢 梓 (神田)
19年卒 大永 勇作	豊原 尚夫 中村 恵子 (土谷)	東田 喜輔	徳山 義夫 鎌倉 康裕 木村 茂治	45年卒 香川 小枝子 (池田)	本宮 正暁 本宮 直子 (海野)	芥川 容子 (横山)	菅田 聡 中村 豊 横山 由美枝 (三原)	児玉 美智子 (渡邊)	H27年卒 檀浦 歩
20年卒 田原 順三 橘高 大典	浦上 浩 野田 佑 (伊藤)	36年卒 鎌倉 康夫 桑田 制三 五阿彌 延衣 坂本 和子 (赤毛)	寺岡 暉人 数本 達雄 松田 久子 (血海)	小川 修司 品川 滋邦 日谷 伸児 細川 修宏 高橋 宏	宮坂 初恵 (福地)	神谷 達也 亀山 澄美 (菊岡)	橋高 義治 高尾 幸江 滝口 洋子 (中山)	55年卒 栗根 康浩 小野 恵美 (柴床)	59年卒 田口 充宏
22年卒 大塚 欣二	能島 小枝子 (永久)	31年卒 小林 成喜 灘尾 邦子 (立神)	末村 正義	41年卒 品川 裕明 宮本 武則	47年卒 鈴木 瑞恵 (藤井)	50年卒 小田 昌一 血海 康行 富永 博敏 藤本 睦	花山 照子 (樺田)	原田 実能 矢倉 靖子 (佐々田)	60年卒 比羅岡 亮 尾間 えみ (三船)
25年卒 道田 懐蔵	32年卒 戸田 豊 藤岡 康宏 松尾 保 (宇佐美)	37年卒 金田 邦彦 神谷 俊男 前川 雪子 (白井)	42年卒 川部 武郎 田淵 ふみ子 (山森)	今川 修吉 影山 修一 延安 賢治 藤原 善充 橋本 幸一	51年卒 青山 滋之 佐藤 宏一 服部 修二 中山 ひとみ 金子 由紀子 (馬場)	連下 佳代子 北川 宏 光成 慎二 若松 孝文	56年卒 藤井 康雄 飯田 泰弘	H03年卒 田辺 智也	
26年卒 宅味 大治	27年卒 磯西 フミコ (河本)	38年卒 佐藤 義雄 西出 元子 (岩川)	39年卒 山本 美美子 (小森)	44年卒 岩部 和記 (佐々田)	48年卒 東 千明 (小田)	53年卒 広田 隆子 (鹿見)	57年卒 長谷川 陽一 血田 泰二 高尾 尚志 田邊 禎二 平山 知子 (水金)	H04年卒 市川 玲	
28年卒 神田 庄二 桑田 弘也 児玉 克治 長久 雄三	33年卒 服部 保弘	34年卒 佐藤 敦子 (小川)	39年卒 松本千恵子 (藤岡)	49年卒 宮崎 孝直 宮崎 千代子	52年卒 栗本 和昌 坂手 紀美子	54年卒 井上 清明 前田 文子 (河相)	鎌田 純子 (中尾)	H05年卒 渡邊 仁美 (三浦)	
29年卒 郷丸 政幸 佐藤 詔三	武田 護 桑田 英樹	40年卒		49年卒		山名 研司郎 平山 八広 石井 孝幸	H06年卒 高野 裕子 (小川)	H11年卒 寺川 光洋 稲垣 元博	

東京支部幹事について

令和元年7月6日、9月28日の幹事会に於いて、以下の通り幹事の退任・新任がございました。
佐藤副支部長、富永幹事長、柴床幹事、永きにわたり東京支部の活動を支えてくださり、本当にありがとうございました。

退任幹事

38年卒 佐藤 義雄 副支部長
50年卒 富永 博敏 幹事長
55年卒 柴床 恵美 幹事

新任幹事

47年卒 今川 修吉 副支部長
49年卒 殿元 清司 副支部長
51年卒 中山 幹彦 幹事長
55年卒 村田 仁美 幹事

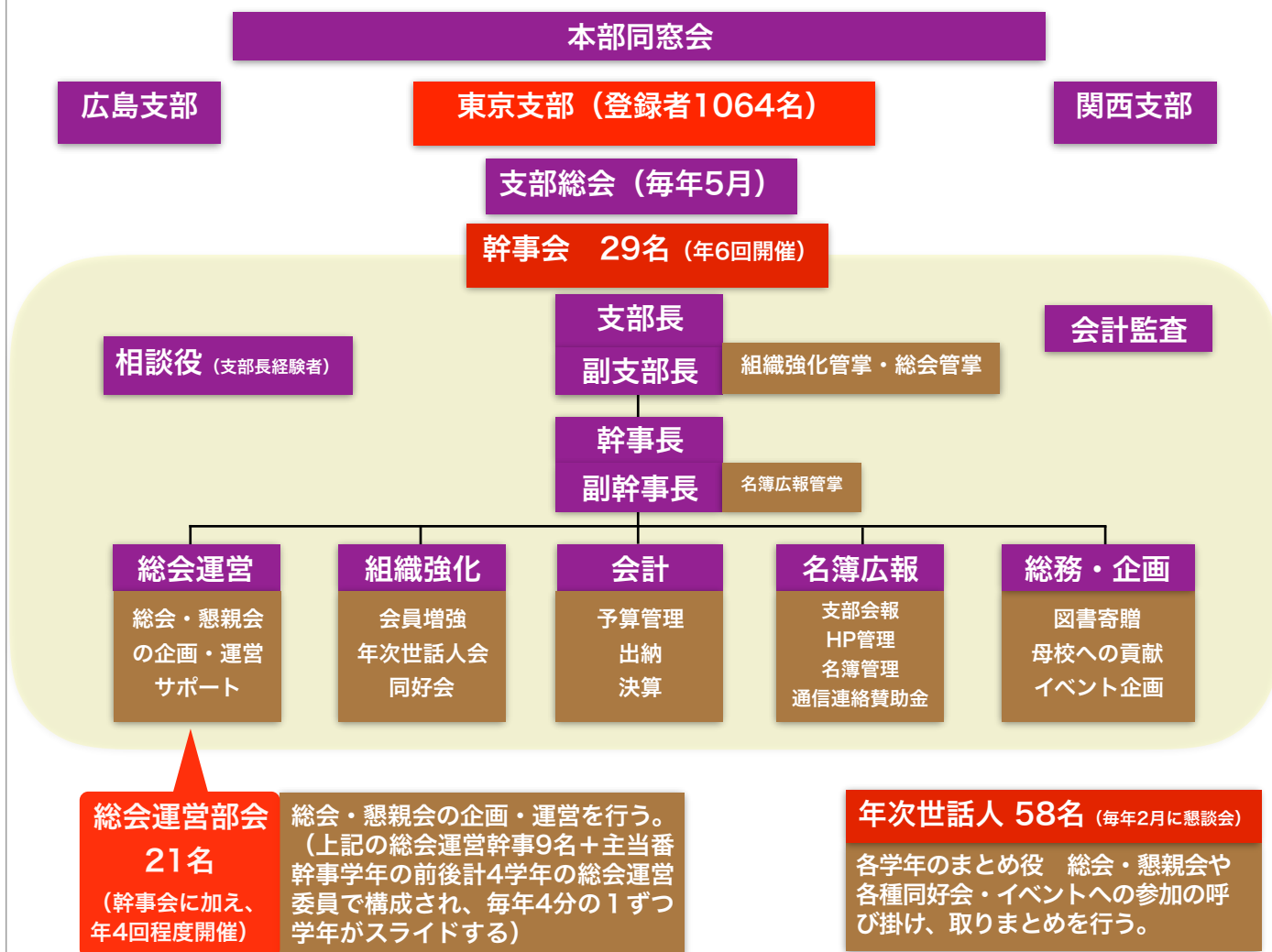
58年卒 萩原 稔 幹事
60年卒 徳永 智士 幹事
H3年卒 田辺 智也 幹事
58年卒 加藤 雅子 幹事
60年卒 今田 浩明 幹事

就任のごあいさつ

幹事長 51年卒 中山 幹彦

7月に幹事長に就任しました。よろしくお願いします。

東京支部幹事会は29人もの大所帯で、かつ、人一倍母校と郷里に熱い思いを持った人たちの集まりです。支部長の下、その会務を総括する立場は非常に重いものと考えていますが、私は1年前に幹事会の一員になったばかりで経験不足は否めません。それゆえ諸先輩の指導を仰ぎつつ、一方で新参者の新しい視点も入れながら、会運営の下支えができればと思っています。気持ち的には、蝶の羽ばたきほどの小さな風、少しでも新しい風が起こればと思っています。引き続きご指導とご協力をお願いします。



東京支部 同好会の活動報告

カープ観戦同好会

今年は4月29日の神宮球場に43名が、9月14日の東京ドームに49名が集まって観戦しました。東京ドーム観戦は、参加された学年層はS32年卒からH26年卒までの57歳幅に及び、同期で10名も参加される学年もありました。その試合は延長戦を制し勝利。参加者一丸となった応援で盛り上がりました。試合後は、府中市アンテナショップ「NEKI」で懇親会。初対面同士が多かったにも関わらず、カープを通じ、地元を通じ、高校を通じ、こちらも大いに盛り上がりました。

以下は、東京ドーム観戦に参加頂いた方からのコメントです。

・初ドーム。首位巨人とのカープ観戦。同高校卒の皆さまと応援出来る幸せ。一喜一憂した試合運びに勝利。ありがとうカープ同好会。ありがとうカープ。（参加数最多学年S.60卒生高橋知美さん）

・カープ観戦同好会初参加でしたが、皆さんと一緒に思い切り楽しむことができました。（最年少参加者H26卒横山美奈穂さん）

同窓生といっしょのカープ観戦にご興味がある方、ぜひご一報下さい。皆さんの参加を心よりお待ちしております。

取りまとめ役連絡先：hiroshima.fuchu.hs.carp@gmail.com（H.03 田辺智也、S.61卒 高橋弘一郎共有）



リレーマラソン同好会

みなさん、「味の素スタジアム」ってご存知ですか。このスタジアム、2019年日本ラグビーワールドカップでは東京スタジアムとして大舞台にもなりましたが、私たちにっては年一回秋に開催されるリレーマラソン大会の会場でもあります。リレーマラソン大会では、このスタジアムのフィールド内外1周2kmのコース21周をチームメンバーで交替しながら走ります。国際大会にも使用されるフィールドに踏み入り、走る気持ちは爽快です。みなさん、ぜひいっしょに走ってみませんか。

リレーマラソンにご興味がある方、ぜひ一報下さい。お待ちしております。

取りまとめ役連絡先：hiroshima.fuchu.hs.relay@gmail.com（S61卒 高橋弘一郎）



ゴルフ同好会

ゴルフ同好会は昨年12月に発足し、会員は現在26名です。今年3月30日（土）に第1回ゴルフコンペを益子CCで行い、今般10月19日（土）に第2回ゴルフコンペを成田近郊の富里ゴルフ倶楽部で開催しました。第1回は参加者9名でしたが、第2回は大幅に増えて参加者15名で4組のコンペとなりました。

朝まで降っていた雨もスタート前に上がり、最終ホールまで気持ち良くラウンドできました。ダブルペリア方式でコンペを行い、優勝はベスグロの宮本弘康さん（S60卒）、2位は品川裕明さん（S41卒）、3位は河田克也さん（S60卒）でした。

参加者の中から、高校卒業後何十年も経っているのに同好会の皆さんと府中から遠く離れた千葉のゴルフ場に集いプレーしていることに感動し、幸せを感じているという感想や、初参加だったが同伴の先輩や同好会の皆さんから気さくに声を掛けてもらい、終始楽しくプレーできたという感想が寄せられました。

プレー後のパーティーも半数近くが初参加者とは思えないほど和気藹々と大いに盛り上がりました。次回は来春3月～4月の土曜日に開催予定です。ゴルフ同好会に入会されていない方は、この機会に是非入会頂き、来春一緒にラウンドしましょう！

取りまとめ役連絡先：shu.imagawa@kpb.biglobe.ne.jp（S47卒 今川 修吉）



ぽんしゅ同好会



日本酒を愛してやまない主宰の加藤雅子が、酒蔵ツアーやきき酒のイベントを企画致します。今年は残念ながらイベントを行えませんでした。現在の登録会員は40名です。今年の懇親会では 地元神辺の酒蔵 天寶一（てんぼういち）の個性豊かな5つのお酒が並び日本酒好きを楽しませました。創業1901年の天寶一醸造の五代目村上康久社長は「十四代」との出会いから究極の食中酒を追求し続けておられます。一部はNEKIや、銀座のtau、東京のはせがわ酒店、行田市の中屋酒店などで入手可能です。

取りまとめ役連絡先：sake_komachi@adsophia.com（S58年卒 加藤 雅子）

府中のあれこれニュース

納涼音楽会の思い出

府中高校音楽部の年一度の集大成「納涼音楽会」が、この夏70回目を迎えました。オーケストラがある当部に憧れて入部し、現在プロオーケストラで活動する私にとって、源流とも言うべき納涼音楽会に今なお参加するのは、自然なことであり喜びの一つです。

朝から夕方まで冷房設備のない講堂での練習は表現し難いほど過酷ですが、一瞬にして現役時代にタイムスリップさせてくれます。最近では当時一緒に演奏した部員のお子様が入部していたり、世代を越えた現役生との共演は毎年感慨深さが増えています。

また、十数年振りにOG・OBが聴きにきて再会し、当日の府中市文化センターはプチ同窓会でした。部員数の減少で存続が危ぶまれる中、住田沙蒼子先生を始めとする顧問の先生方の丁寧かつ精力的なご指導により、70回記念を大成功に終えることができました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。世代を越えた合言葉「納涼音楽会」が、これからも長く盛り上がっていくよう、OBの一人として応援していこうと思います。

読売日本交響楽団 コントラバス奏者 樋口 誠(昭和63年卒)



2月28日は府中焼きの日・・・10年前に「備後府中焼きを広める会」が結成され、以来B-1グランプリや様々なイベントで備後府中をPRして来られました。このたび、2月28日を府中焼きの日と制定し、平日にもかかわらず市内のお店は大盛況だったようです。

(2 (ふ)、2 (TWO ちゅう) + 8 (焼き))

府中商工会議所 会報4月号より



府中出身の「角 弥太郎」氏がモデルの映画 府中で感動の上映!!

令和2年9月8日…待ちに待った府中市での映画「ある町の高い煙突」の上映が実現し、1,030席の会場がほぼ満席となり感動の渦に包まれました。

多くの同窓のみなさまのお力添えのお陰と心から感謝申し上げます。この映画は私の住む日立市の100年前の史実に基づいた映画ですが、準主人公「加屋淳平」のモデルとなった「角 弥太郎 (かど やたろう) 氏」が同郷の府中市であったことから実現した上映会です。

故郷の偉人を再発見し、また府中と日立がつながりを深め共に発展して行く一助に成ることを願っています。

原田 実能 (昭和52年卒)



ご協力お願い 期限は令和元年12月20日ふるさと納税型CF

府中市が初のクラウドファンディング ものづくりに関わる若者の後押しにご協力を！ (令和2年2月15日・16日開催)

第11回 「全日本EV&ゼロハンカーレースin府中」開催決定！。民間の有志によって10年前に始まったこのイベントは、EV (電気自動車)、及び50ccエンジンを搭載した自作のオフロードカーによるダートレースです。県内・近隣県だけでなく、全国の高校、専門学校、大学、そして一般からエントリーがあり、貴重な「ものづくり」&「ひとづくり」の場となってきました。10年目の2019年で終えようとしていたこのレース、ものづくりの町府中として市がもっと応援せねばと市の参画決定。小野市長自らこの大会の意義を熱く語っておられます。こちら→ <https://readyfor.jp/projects/EV50cc> **是非ふるさと納税で応援を！** **ご検討ください。**
(「レディーフォー」「ゼロハンカーレース」で検索) 府中市役所 地域振興課 (昭和56年卒同窓生より)



令和2年度 本部・各支部の総会日程

広島支部：4月19日 (日)

リーガロイヤルホテル広島

関西支部：6月20日 (土)

中央電気倶楽部

本部同窓会

11月8日 (日)

府中商工会議所

編集後記

第13号は、新幹事60年卒 今田さんを含む総勢4名で作成しました。1回目の打合せは恵比寿の隠れ家「Na-Na」にて。記事構成や、寄稿ネタのアイデア出しなど、美味しいお酒と美味しい料理であっという間に時間が経ちました。商工会議所の59年卒 宮さん、CATV JOYの平成2年卒武田さん、いつもありがとうございます (加藤、矢倉、今田、長谷川)





FUCHU

令和2年総会のお知らせ

令和2年5月23日（土）13時～（12時30分から受付開始）

会場：学士会館 東京都千代田区神田錦町3-28 昭和61年卒が主幹事です

アトラクションは 清元節の演奏をお届けします

H7卒の清元延佳月(塩田 律)さんが「清元節に聞く江戸浄瑠璃の粋～すい～」と題し、歌舞伎浄瑠璃でおなじみの清元節を演奏されます。貴重な機会ですので、ぜひ皆さまご出席いただき、粋な歌舞伎浄瑠璃の世界をお楽しみください。

「演奏曲目」

本名題 再茲歌舞伎花轢

～またここにかぶきのはなだし～

通称 申酉 ～さるとり～

「演奏曲の解説」

赤坂日枝神社で行われる山王祭を謳った曲。山王祭は行列の先頭を猿と鶏の山車が飾ったことから「申酉の祭」とも言われる。金棒曳きの鳶の頭がほろ酔い機嫌で登場し、威勢良い遊びを陽気に繰り広げる。

「清元節とは」

江戸時代、文化11年(1814年)、清元延寿太夫が創始した豊後節系浄瑠璃の一つ。粋で洒脱な音域の広い語り、特に地声で出す高音域の語りと澄んだ音色の中棹三味線の伴奏が特徴。主に歌舞伎の伴奏音楽として発展、一方で歌舞伎を離れた純粋な観賞用音楽としての作品群も多く作られている。清元節の演奏の姓はすべて清元である。

「清元延佳月(きよもと のぶかつき)さんの紹介」
府中高等学校出身（H7卒）
本名、執筆名 塩田 律。



高校卒業後上京し、清元延秀佳師に入門。1997年、清元延佳月の名を許される。同年日本舞踊坂東勝友師に入門。2000年、坂東勝兎の名を許される。東京芸術大学邦楽科在学中に数々の奨学金を授与され、卒業時にはアカンサス音楽賞(最優秀賞)を受賞。東京芸術大学大学院修士課程、博士課程に進み、2007年博士号を取得。様々な舞台で演奏活動を行うとともに、清元節をはじめ各浄瑠璃や舞踊曲の作曲なども行い、2006年には日本舞踊社よりCD「犬のざれごと夫婦万歳」を出版。2006年からは京都の「祇園をどり」の脚本・構成を担当するなど、邦楽の創作・演奏やワークショップの指導と、精力的に幅広い活動を展開している。

会費

- ・一般：7,000円/人
- ・夫婦割引：6,000円/人
- ・平成6年卒から平成20年卒の方：5,000円/人
- ・昭和39年以前卒の方：5,000円/人
- ・平成21年以降卒の方：3,000円/人
- ・学生：無料
- ・同伴の介護者：無料（事前にお名前をお知らせ下さい）
- ・同伴のお子さま（小学生まで）：無料

次回もあります「ぎょうさん来たで賞」
受賞チャンス拡大を検討中です！
より多くの同期生と誘い合わせて、ご参加ください

出欠回答

同封のハガキで、4月15日までにお知らせ下さい。

ハガキが無い場合はメール又は電話・FAXで年次世話人、又は下記、長谷川までお知らせ下さい。

その際、ご趣味・関心のあることをお書き添えいただくと、懇親会での話題のきっかけとなります。

※ご出張、ご旅行、お子様宅への訪問等で東京に来られた際の飛び入り参加も大歓迎です！

◆送り主◆編集・発行責任者

府中高校同窓会東京支部 名簿・広報担当 副幹事長

長谷川陽一（57年卒 33回生）

〒112-0011 東京都文京区千石2-44-16

TEL: 080-4001-8024 FAX: 03-5395-0644

メールアドレス: yo_hase@mac.com

東京支部HP: <http://www.hiroshima-fuchu-h-tokyo.com>

会場：学士会館へのアクセスマップ



1. ・都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車A9出口から徒歩1分
・東京メトロ東西線「竹橋」駅下車3a出口から徒歩5分
・JR中央線/総武線「御茶ノ水」駅下車御茶ノ水橋口から徒歩15分
2. ・「東京」駅 丸の内北口からタクシーで10分